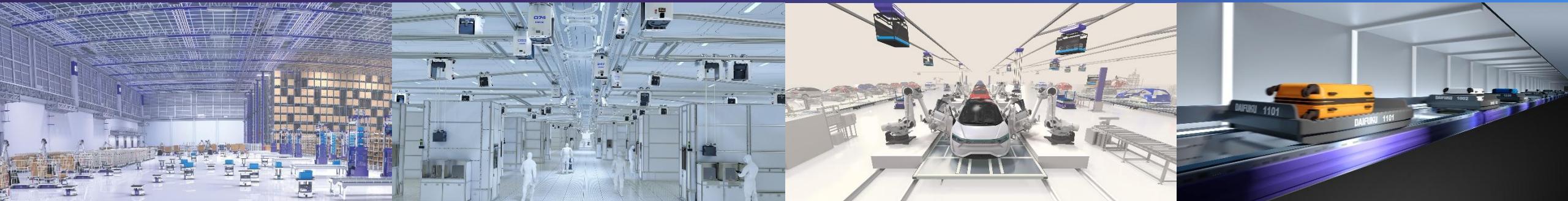


ダイフク × JDSC 戦略的パートナーシップの締結について（補足資料）



DAIFUKU

JDSC

2025年5月13日

DAIFUKU

「モノを動かす」技術 で

- 物流や生産現場などの社会インフラを支える
- 食や環境などの新たな領域で社会課題解決へ貢献する

- マテハンのリーディングカンパニーとしての豊富な知見・製品・ソリューションと課題解決ノウハウ

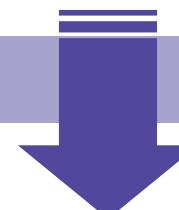


ミッション
ビジョン

- 製造、物流といった基幹産業を中心に、
社会課題や産業共通課題の解決による
日本のUPGRADEに貢献

知見
強み

- DX・データ活用・AIに関する豊富な技術知見
- 大手企業との協業で産業全体を変革するビジネスモデル



物流や生産現場の変革を通じた産業全体の革新・UPGRADE

全社横断プロジェクト

先端技術戦略
立案・推進

AI開発・推進

人材育成

JDSCとの協働（2023年以降）

現場の思考と行動を引き出す変革 共創の推進

ダイフクのCTOや100名を超える社員、そして、JDSCのコンサルタント、データサイエンティスト、開発エンジニア、物流・製造エキスパートが一丸となり、計600回以上の議論を通してダイフクの変革に必要な取り組みを探索・実行

変革のコアとなる組織基盤づくり

総額800億円の戦略投資も活用し、現場社員が主導する各プロジェクトを通じて、自ら変革を起こすためのマインドセットやAI・機械学習などの活用手法を体得（共同開発）、D-AdaptプログラムによるDX人材育成

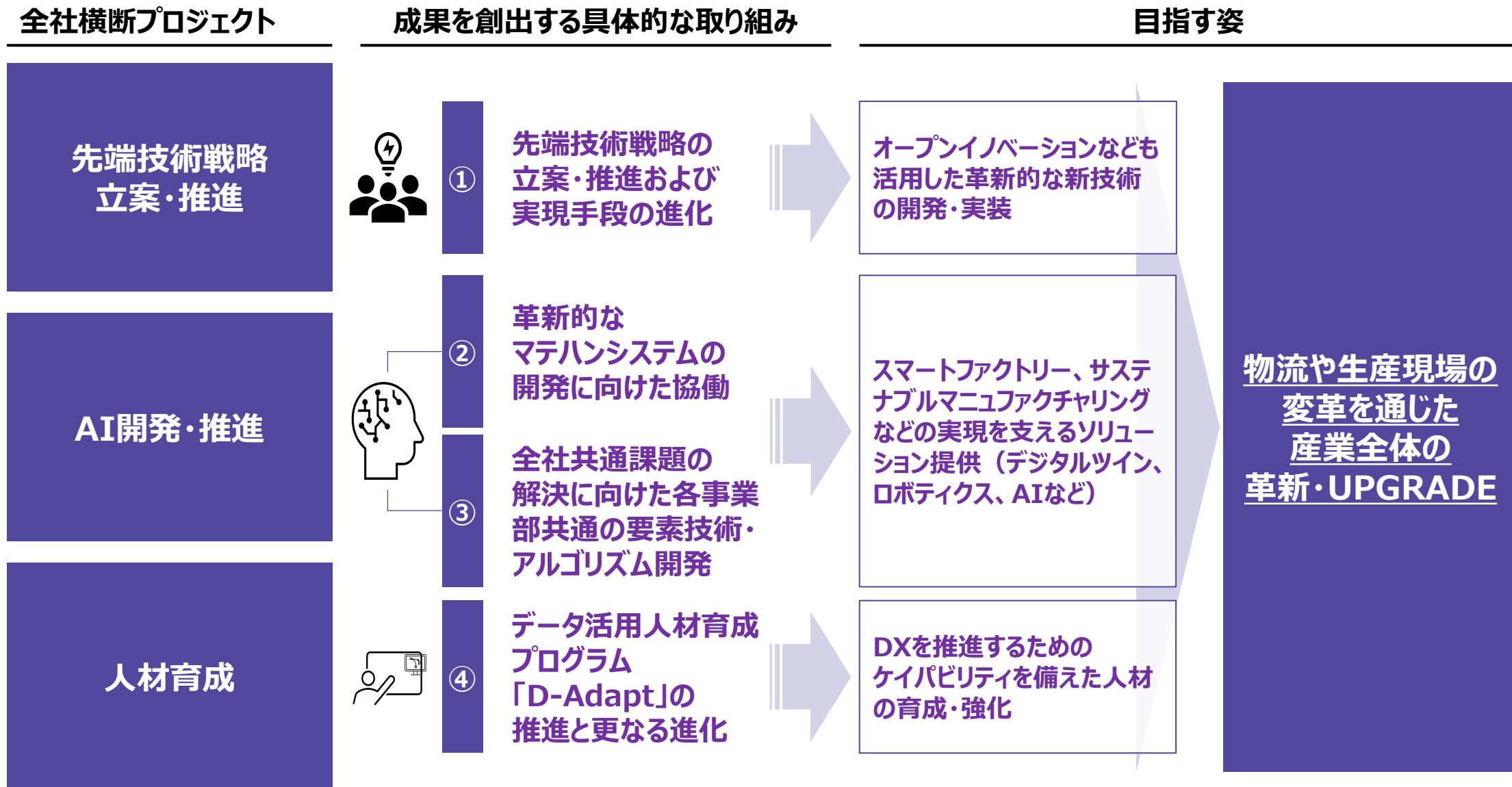
これまでの成果

長期ビジョンのありたい姿と中期経営計画の目標の実現に向けた、重点課題の抽出

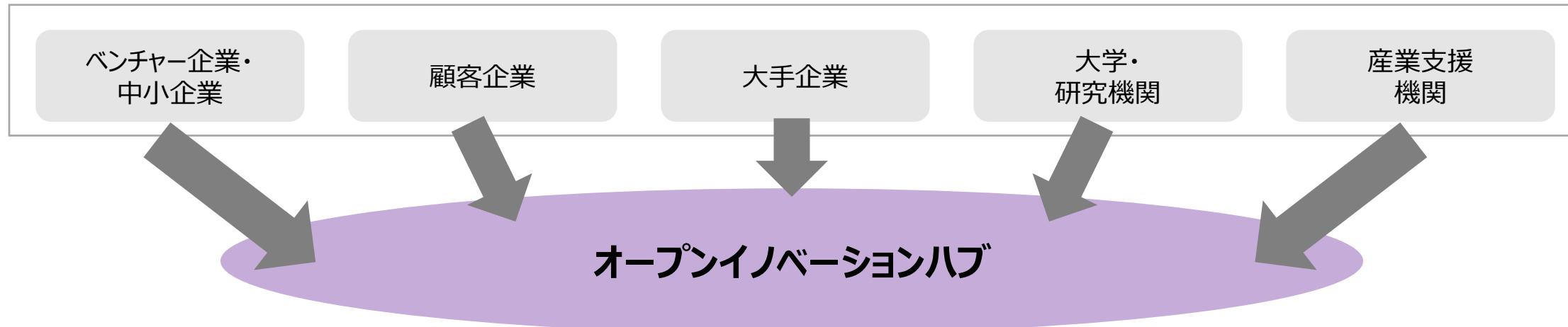
全社共通課題の解決に向けた、要素技術開発（類似障害情報検索・AIチャットボットなど）

国内全4拠点、合計70名に向けたデータサイエンティスト基礎スキル獲得カリキュラムを実施

変革に必要な全社的な機運の醸成



① 先端技術戦略の立案・推進および実現手段の進化



DAIFUKU

物流・製造領域における技術・研究開発能力

顧客との信頼関係を基盤とした、
技術の社会実装力

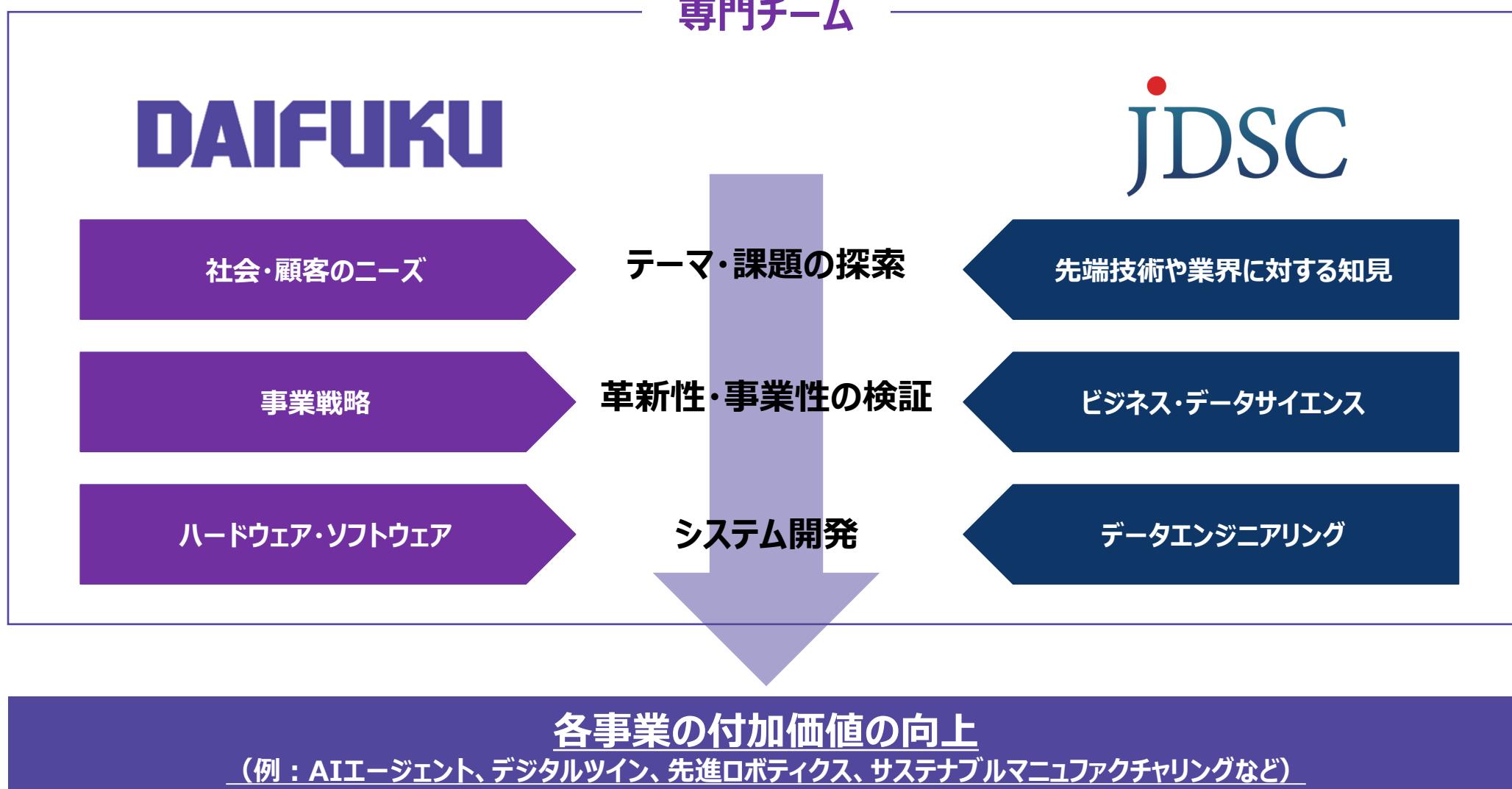
JDSC

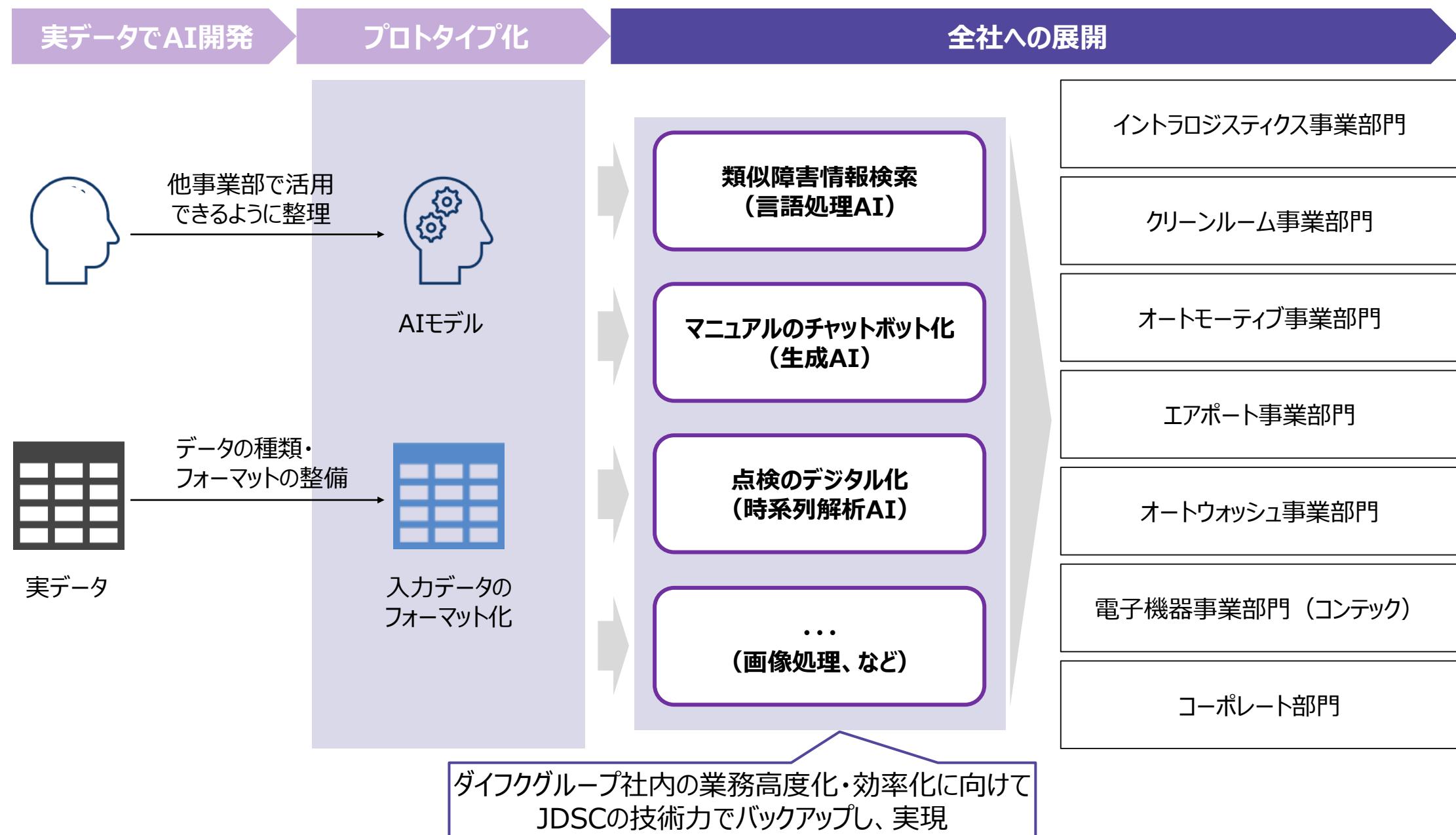
DX・データ活用・AIに関する豊富な技術知見

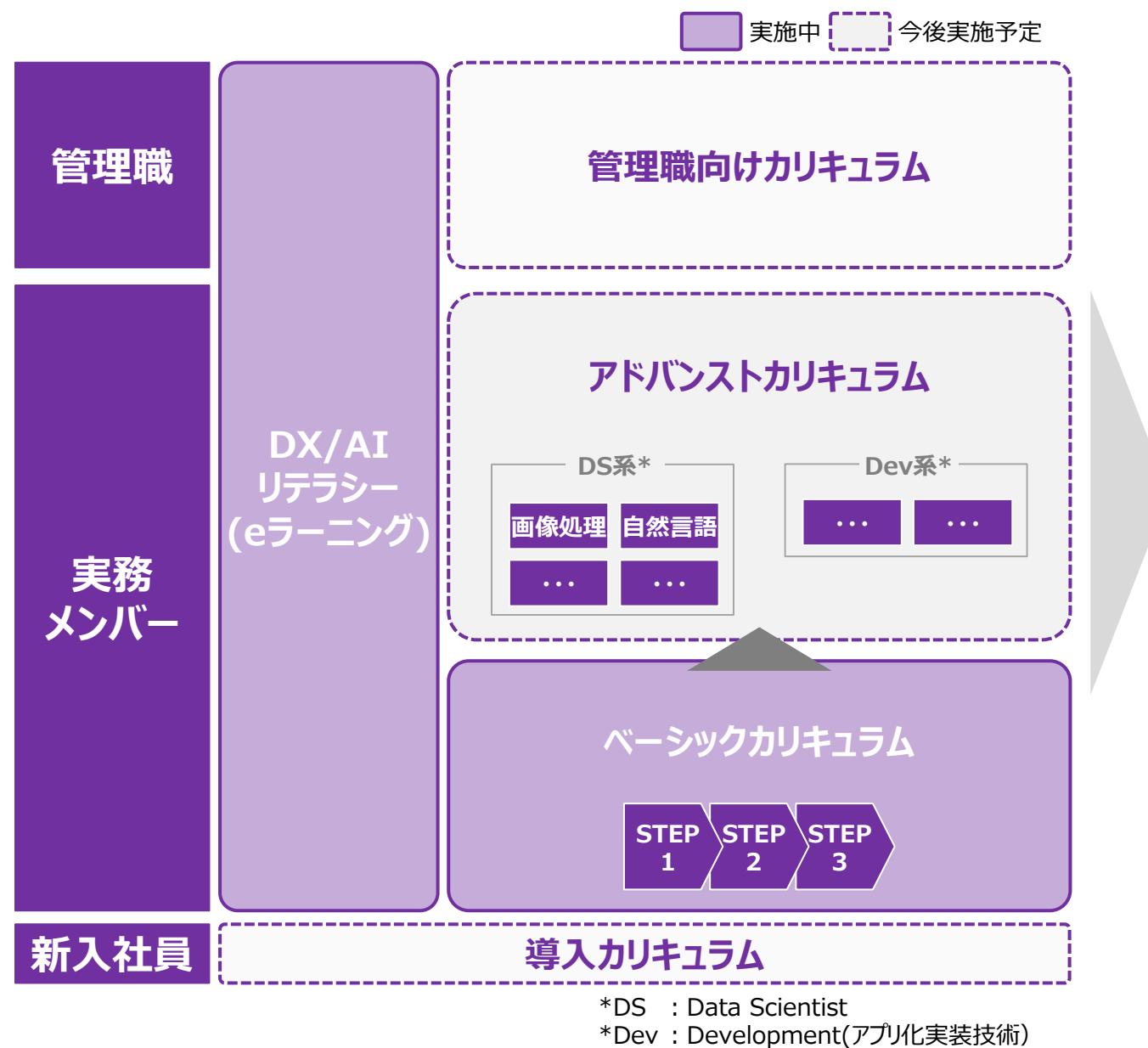
業界主要企業や産業全体をUPGRADEしていく
ノウハウ

研究開発を加速・推進

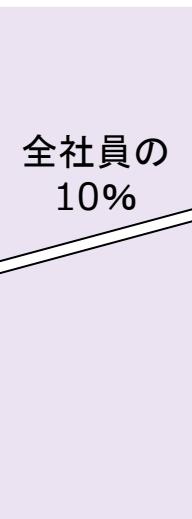
ダイフクが目指す、物流や生産現場の変革に資する新技術などの開発







国内外への展開



国内4事業所で開始済み
(東京・大阪・滋賀・小牧)

70名

2024年

2030年

DAIFUKU

*j*DSC